

Fly to the future!



カテゴリ	内 容	掲載ページ
挨拶	学長挨拶	03
報告	薬学教育モデル・コアカリキュラム(2013年12月改訂版)に基づく薬学実務実習	04
連載	OB・OGの活躍	05
	応援隊長だいやくんの「大薬の足跡を追いかける！」	06-08
	大阪薬科大学の研究は今④	09
報告	三大学医工薬連環科学教育研究機構の活動状況(その17) 大学間(旧5大学)連携事業の活動状況	10
キャンパスニュース	大阪薬科大学の国際交流	11
	・第15回大阪薬科大学特待奨学生表彰 ・2019年度 大阪薬科大学特待奨学金 表彰者一覧	12
	学生相談室だより	13
	・6年次生ポスター発表会 ・FD&SD教育業務研修会 ・FD研究業務研修会	14
	生涯学習事業	15
	・2019年度学術交流・研究推進プロジェクトについて ・2019年度実験動物慰霊祭	16
	・オープンキャンパス報告 ・春のオープンキャンパス2020	17
	キャリアサポート課だより	18-19
連載	大薬にまつわるエトセトラ	20-21
	がつきたかつき	22-24
キャンパスニュース	・本学の社会貢献活動 一市民講座委員会からの実施報告一 ・防災訓練の実施について ・新任挨拶 ・人事	25
	施設課だより / フロムLibrary / こちら広報室 / 編集後記	26-27
	薬用植物の紹介「オケラ」 / 2019年度後期行事予定・2020年度前期行事予定	巻末



大阪薬科大学は、2016(平成28)年度に一般社団法人薬学教育評価機構の認証評価を受け、同機構の評価基準に適合していると認定されました。



本学は公益財団法人大学基準協会による2018(平成30)年度認証評価の結果、同協会の定める大学基準に適合しているとの認定を受けました。

Message from the President

学長 政田 幹夫



2006年から6年制薬学教育が施行されて14年の歳月が経ち、今年で9回目の卒業生が世に出て行きます。また、2015年に改訂コア・カリキュラムによる教育が開始され、2019年には改訂コア・カリキュラムに基づく実務実習が初めて実施され、薬学教育は未だに試行錯誤が続いている状態ですが、昨今、更に薬学教育を見直す必要性が叫ばれ、モデル・コア・カリキュラム改訂に向けた6年制薬学教育における医療人養成の在り方の検討委員会が立ち上がりました。近年、驚異的な進歩を遂げている医学・薬学分野（バイオ・遺伝子・再生医療等 医療・医薬品）、ロボット・AI等のIT技術、超高齢化社会、地域包括ケア等々、20年後30年後を見据え、医療の中における薬剤師の果たすべき役割を考えなければなりません。

「医学・薬学・看護学に共通の言語（医療専門用語）

でコミュニケーションする能力を養い、共に学び研鑽する専門職連携教育・研究」がこれからの薬学教育には不可欠です。将来、病院・薬局薬剤師、研究者、教育者、開発者、営業者、行政等いずれの道に進むとしても、全ての6年制薬学教育卒業生が医療人としての高い生命倫理観、プロフェッショナリズムに基づいて自らの責務を果たせるような教育システムを築かなければなりません。現在とは環境が異なるものの、江戸時代の儒学者・五代将軍綱吉の御側用人で薬師でもあった荻生徂徠は「薬は毒にて候へ共、毒と名を付け申さず候時は、長所を用い候故に候。人に用い候にはその長所を取って、短所に目を付け申さず候時、「聖人の道」にてござ候」と語っているように「薬師（医療にたずさわる者）は聖人」でなければならないとの言葉を戒めとして心に刻み勉学に励んでいただきたいと思います。

■薬学教育モデル・コアカリキュラム(2013年12月改訂版)に基づく 薬学実務実習

臨床薬学教育研究センター 准教授 角山 香織

2019年度は、長期実務実習の開始からちょうど10年目であり、改訂された薬学教育モデル・コアカリキュラム(以下、改訂コアカリ)に基づく実務実習が初めて実施された年でもありました。今回は、節目を迎えた実務実習について、特に近畿地区の取組みを中心に紹介したいと思います。

改訂コアカリでは、実務実習を薬局実習、病院実習の区別なく、“一つの臨床実習カリキュラム”として実践することを求めています。また、「薬学実務実習に関するガイドライン」では、「大学が主導的な役割を担い、各大学と実習施設とが、臨床準備教育や実務実習施設での実習内容・評価等を共有し、学習の一貫性を確保し、効果的で効率的な実習を行う」ことを求めています。その実践には、大学・薬局・病院の連携を強化し、一体的に臨床教育を行う体制が必要であり、近畿地区では、近畿地区調整機構*が中心となって実習施設のグループ化(図1)を行いました。グループ化では、近畿地区を19の地区に分け、薬局と病院の組み合わせ(グループ)を作成しました。本学は、大阪市内北部と大阪府北部地域(三島・豊能地区)の主担当を務めています。薬局実習と病院実習の間には、本学に各実習施設の指導薬剤師が集まり、薬局から病院への実習生の目標到達度や実習への取り組み姿勢などの引き継ぎ、また、病院実習終了後の実習生の成長の様子などの共有を行い、よりよい実務実習内容になるように努めています。

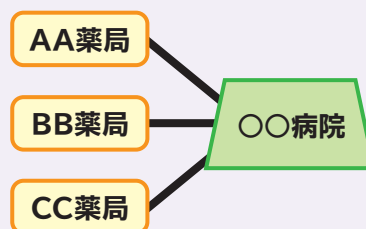
さて、みなさんが最も気になるであろう実習施設の決定ですが、近畿地区では、毎年約2,300名の学生の実習施設を調整する必要があるため、出来るだけ公平になるように、以下の要因を考慮して、近畿地区調整機構が割振りを調整しています。まず、実習の施設要件を満たしていること、次に、グループの実習受入れ可能人数以内であること、また、成績が加味されることもあります。大学が主導的役割を担う必要があることから、本学が主担当となっている地域に実習の割振り先が集中することもあります。なお、実務実習は、あくまでも授業であり、薬剤師として求められる資質を身につける場です。実務実習への取り組み姿勢や目標の到達度によっては、再履修となることもあります。

実務実習では、実習生であるみなさんの自主性が求められています。みなさんが実務実習を通して、大きく成長されることを心から願っています。

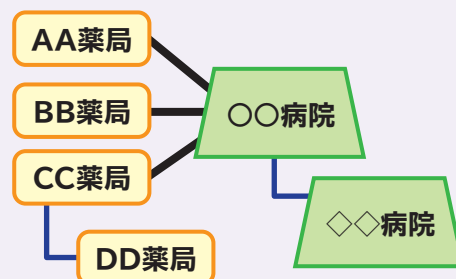
*近畿地区調整機構：近畿地区14大学および各府県薬剤師会、各府県病院薬剤師会の会員等からなる薬学部生の病院・薬局実務実習の充実・改善及び円滑な実施を行うための組織で、各医療機関への実習生の割振り等を行っている。

図1 薬局・病院実習施設の「グループ」のイメージ

1. グループ基本単位

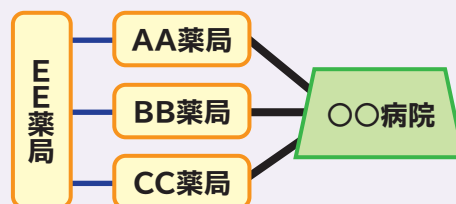


2. 基本単位(協力施設混在)



*DD薬局、◇◇病院は、実習項目の一部を協力して実施

3. 基本単位(実習項目分担)



*EE薬局は他薬局で実施不可の項目を実施

*病院でも同様の構築可



金城学院大学薬学部 基礎医療薬学分野
薬理学研究室

教授 福石 信之 さん(1987年卒)

Q.現在、どのような お仕事をされていますか？

春先になると多くの人が花粉症のためマスクをする姿を必ず見かけます。これはこの時期に大量に飛散するスギ花粉が体内で作られた抗体と反応してマスト細胞という細胞を刺激する結果起こる、アレルギー反応が原因なのです。実は、このマスト細胞、我々人類のずっと祖先にあたり5億年前から地球上に生息しているヤツメウナギが最初に有することとなった、とても起源の古い細胞なのです。では、マスト細胞がアレルギーといった一見生体に不利な反応を引き起こすだけの細胞だとしたら、なぜマスト細胞を有する種が5億年もの間、淘汰されずに残ってきたのでしょうか。

30年程前まで、マスト細胞は「ナゾ」の細胞でしたが、私たちは、マスト細胞は生体防御の最前線で働き、異物が体に侵入したことを自身の免疫系に広く知らせる役割を担っている細胞であることを明らかにしてきました。また、難治性疾患であるクローン病の原因の一翼を担っている細胞であることも明らかになってきており、これを手がかりに新しい治療法を見つけられるかもしれません。現在、これ以外にも私たちはマスト細胞が原因と思われる疾患について研究を進めており、原因不明と言われる疾患に対する新たな治療法の確立を目指して、研究室の学生さんと共に頑張っています。

OB・OGの活躍

Q.大薬生時代に打ち込んだことは何ですか？

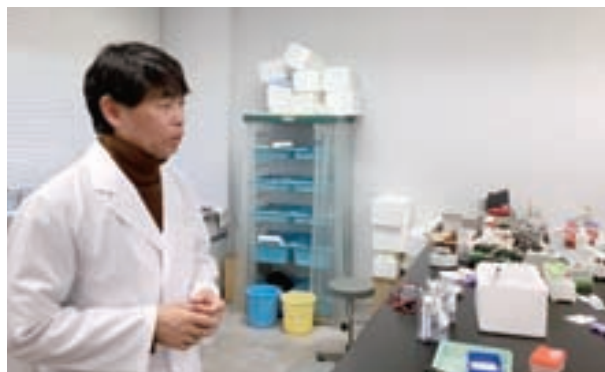
存分に研究をさせて頂いたことが一番印象に残っています。研究室では、一見普通に見える事柄について幅広くよく観察することで新たな気づきを得ることや、その気づきを普遍的な法則に展開していく過程を学べたと思います。このスキルは、仕事はもちろん、様々な問題解決の方法論として普段の生活の中でも用いることの出来るとても大切な財産です。また、放送部に所属し放送劇の企画や制作を行い、3回生の時には部長を務めさせて頂きました。これら活動を通じて仲間の人々と協働して作品を作ることや、イベントを企画・運営する経験をたくさんさせて頂きました。

Q.大阪薬科大学は2021年4月に 大阪医科大学と大学統合しますが、 今後望むことはありますか？

薬学部は2006年に4年制から6年制へと大きく変わりました。創薬の基礎研究を行うだけでなく何のために創っているのかに思いを巡らす事のできる人材を、より多く輩出する仕組みを加えたことが大きな変更点です。そのためには、密接な関連を持つ病院薬剤部や薬局を薬学部が有することが必要なのです。大学統合を契機に、学生さんに患者さんを治すことの大切さやそれを通じた創薬の必要性を知ってもらえるしくみを是非作ってもらいたいと思います。

Q.在学生へのメッセージをお願いします。

薬剤師国家試験に合格することはとても大切なことですが、このイベントは一つの通過点に過ぎず皆さんのゴールではありません。社会に出たときの目標を定めた上で、いつも自身の目標を見ながら学生生活を十分に楽しんで下さい。



応援隊長だいやくんの

大薬の足跡を追いかける！

松原校舎編【前編】：撫子の花のように強く

【前回までの経緯】

明治37(1904)年に道修町に誕生した大阪道修薬学校は、その後、南久太郎町、伝光寺の仮校舎、阿部野校舎を経て、守口校舎へ移転しました。移転後は道修女子薬学専門学校から帝国女子薬学専門学校と名称を変更し、発祥の地である「道修」の名が消えてしまいましたが、日本初の女子薬学専門学校として躍進します。さらに、女子薬学専門学校としては全国初の「指定」を受け、以降、入学定員増を図るなどし、昭和7(1932)年10月に大阪府南河内郡北八下村大字河合504番地(現在の大阪府松原市河合2-10-65)へと移転を果たしました。



当時の地図(大阪府立中之島図書館所蔵「1/2.5万歴地形図集より」)



西洋風の建物と話題を呼んだ校舎

■林明という功労者

昭和7(1932)年10月に松原へと移転した帝国女子薬学専門学校の最寄り駅は大阪鉄道(現在の近畿日本鉄道)の高見ノ里駅でした。高見ノ里駅は移転することが決まった時点では存在していませんでしたが、学校の移転に合わせて昭和7年(1932)年9月1日、河内松原駅と布忍駅間の学校から徒歩圏内の場所に新しく開業され、大阪鉄道は女子学生の貴重な通学の足となりました。



当時の高見ノ里駅

さて、大阪道修薬学校の松原への移転、さらには大阪鉄道高見ノ里駅の新設については、林明という人物が大きく関わっているとされています。これは本学の80年史にも100年史にも触れられてはいません。昭和初期ごろ、大阪市内から中河内郡松原村高見(現在の松原市高見の里)に移り住んだアルミニウム製造技術者であった林氏は、当時はあたり一面農地だった土地を地主たち



林明氏の記念碑 松原市ホームページより



橋を渡る通学風景 右手が河合 左手が高見

と協力して住宅地として掘り、土管を利用して井戸水を引いた簡易水道や碁盤目状の道路を作るなどして高見ノ里園芸住宅(現在の高見の里住宅地)を開発しました。学校が移転した河合は高見とは西除川を挟んで隣接する位置にありましたが、林氏は学校の誘致と高見ノ里駅の設置に大きく貢献した一人とされ、林氏の没後に家族がその功績を称えるため、高見ノ里1丁目にある自宅に石碑を建立しました。

そんな人が
いたなんて
知らなかった！



■華やかな式典の裏で

松原の地に移転した年の11月2日、3日の2日間にわたり、新築されたばかりの校舎3階の大講堂において落成記念祝賀会が開催されました。祝賀会には文部次官、知事、府学務課長をはじめ800余名もの列席者があり、盛大に執り行われました。

移転の喜びに沸く一方で日本の世情は軍国主義が到来し、戦争による暗い影が確実に忍び寄っていました。日本では大正14(1925)年に「陸軍現役将校学校配属令」が公布され、旧制中学校以上の教育機関に配属された現役の将校が射撃や武器の使い方、戦史などを教え、演習も行われました。官立・公立の学校にはそれが義務付けられており、私立学校は任意でしたが、昭和7(1932)年11月13日に河内平野一体で陸軍特別大演習が行われることになった際、本学が野外統監部に指定されました。当初は昭和天皇が本学へ行幸される予定となっており、学校あげての準備を進めましたが、昭和天皇の体調不良によって行幸は叶いませんでした。しかし、11月



華々しく開催された落成祝賀会

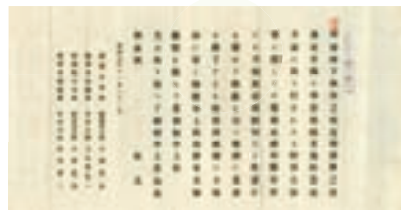


松原移転を記念して作成された写真集

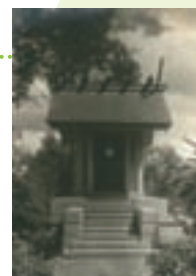


高見神社に建つ昭和7(1932)年の特別大演習に皇族方がこの地を訪れたことを記念する「行幸記念碑」

13日には参謀総長の閑院宮載仁親王など皇族方や陸軍高官が本学を視察に訪れ、校舎をはさんで近鉄高見ノ里駅方面の北軍と、河合集落南方の南軍に分かれて訓練が行われたのでした。



陸軍から届いた特別大演習の礼状



正門の東側に建てられた奉安殿

この他にも皇族方がしばしば軍事教練の視悦のために訪れるなど、本学は時代に忠実な模範校でした。昭和10(1935)年以降は天皇・皇后の写真である「御真影」や教育勅語などを安置する建物である「奉安殿」の建設が全国的に実施され、天皇はますます神格化して行くのですが、本学もご多分に漏れず、同窓会からの寄贈によって昭和15(1940)年に正門を入った東側に設置されました。人々は奉安殿の前を通るたびに礼拝をすることが一般的でしたが、終戦後は文部省からの通達によって全面撤去されました。



昭和10(1935)年3月18日
東久邇殿下臨臨の際の記念撮影



昭和15(1940)年11月16日
李王・李王妃両殿下の防空訓練台覧
写真提供：朝日新聞社



昭和11(1936)年9月18日に大手前公園で行われた本校生徒による防毒面行進
写真提供：朝日新聞社



昭和8年(1933)年11月に校庭で行われた射撃訓練
写真提供：朝日新聞社

女子も射撃訓練をしていたんだね



■戦争の渦の中で

軍国主義化と戦時体制という時代背景の中にあっても、帝国女子薬学専門学校は女子の薬学教育に対する情熱を失ってはいませんでした。昭和16(1941)年12月8日の太平洋戦争勃発によって学校の修業年限を短縮する非常措置がとられることとなりました。まず臨時措置として、「大学学部ノ在学年限又ハ大学予科、高等学校高等科、専門学校若ハ実業専門学校ノ修業年限ハ当分ノ内夫々六月以内之ヲ短縮スルコトヲ得」という勅命が出され、大学・高等学校・専門学校の修業年限が短縮されることとなり、文部省はこれを受けて「大学学部等ノ在学年限又ハ修業年限ノ昭和十六年度臨時短縮二関スル件」を公布して、大学・専門学校・実業専門学校の修業年限を3ヶ月短縮し、昭和17(1942)年3月

卒業予定の者を昭和16(1941)年12月に卒業させることとしました。これによって本学でも昭和16(1941)年度4年生は3ヶ月繰り上げて昭和16(1941)年12月26日に卒業式を迎えることとなったのです。修業年限の短縮は臨時措置として毎年度行われ、翌昭和17(1942)年度の4年生からは6ヶ月繰り上げて9月卒業となり、これは敗戦後の昭和21(1946)年9月の卒業生まで続くこととなりました。さらに、昭和19(1944)年度の入学生からは修業年限が3年に短縮され、帝国女子薬学専門学校の廃校まで継続されました。

以下、後編に続く。

■松原校舎のその後

平成8(1996)年3月31日をもって松原校舎は閉鎖されましたが、その後の松原校舎跡はどうなったのでしょうか。ご存知の方も多いと思いますが、現在は阪南大学高等学校のキャンパスになっています。平成14(2002)年にこの地に移転した同校の校舎は、レンガ色のモダンなとても素敵な建物です。ここに1,800名ほどの生徒が通っています。



阪南大学高等学校
の中庭



中庭で記念撮影

■松原時代(戦前)の年表

昭和7(1932) 10月	南河内郡北八下村大字河合に移転
// 11月	新学舎落成式挙行 陸軍特別大演習の野外統監部に指定
昭和14(1939) 2月	前校主秋山卓嗣氏逝去
昭和15(1940) 4月	同窓会より奉安殿寄贈
昭和16(1941) 12月	修業年限の臨時短縮に伴う繰り上げ卒業式
昭和19(1944) 4月	修業年限3年制に変更
昭和20(1945) 8月	終戦



阪南大学高等学校の正面。
クラブ活動が盛んで
たくさんの垂れ幕が。



大阪薬科大学
松原校舎の中庭

・ COLUMN コラム ・

神農祭2019に行って来ました

2019年も少彦名神社の神農祭は11月22・23日の両日開催されました。大阪の祭は1月のえびっさんで始まり、神農さんで終わるとされ、神農祭は「とめの祭」と言われています。

今回は11月23日に訪れましたが、土曜日(祝日)ということもあり、多くの人で賑わい、参拝者の列は堺筋に出るくらいにまで続いていました。



▲11月23日は、とてもよいお天気でした。

◀神社の入口は人で溢れかえっていました。



薬剤師国家試験必勝祈願も済ませました。



森下仁丹のゆるキャラ「仁丹王子」と記念撮影

CMで話題

布忍神社の恋みくじ

昨年、グーグルのCMで布忍神社の「恋みくじ」が話題になったのをご存知でしょうか。

その前に、「布忍」これは何と読むかわかりますか？松原校舎を懐かしく思われる方々には容易い問題ですが、「ぬのせ」と読みます。この地名の由来には諸説ありますが、一般的には「天美にあった社をこの地へ向かい入れる際に、白布を敷いた」という

ことになっているようです。この布忍神社、実は松原校舎があった場所からすぐ近くにありま。すぐ近くといっても歩くと20分弱でしょうか。ちなみに、高見ノ里駅から1つ大阪阿部野橋寄りの布忍駅からは歩いて5分程度です。布忍神社は病氣平癒のほか厄除けや交通安全、商売繁盛のご利益があるといわれている神社ですが、話題になっているのは現代美術アーティストのイチハラヒロコさん監修の「恋みくじ」です。

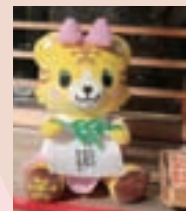
このおみくじの特徴は、「吉凶が書かれてないこと」「紙の大きさがはがきの大きさ」で、書いてある内容を自分で読み解きます。二度目に引いた人はこの前に引いたみくじと合わせ考えて下さいとのこと。



布忍神社

大阪府松原市北新町2-4-11
近鉄南大阪線「布忍」駅から徒歩5分

※授与所が月曜日はお休みとなるので、恋みくじを授与していただくことはできません。



ハリーちゃんも恋みくじを引いてみました。結果は「わたしに落ち度はありません。」うーん。どう読み解けば??

分子イメージングで体内の分子機能を読み解く研究

生体分析学研究室 教授 **天満 敬**

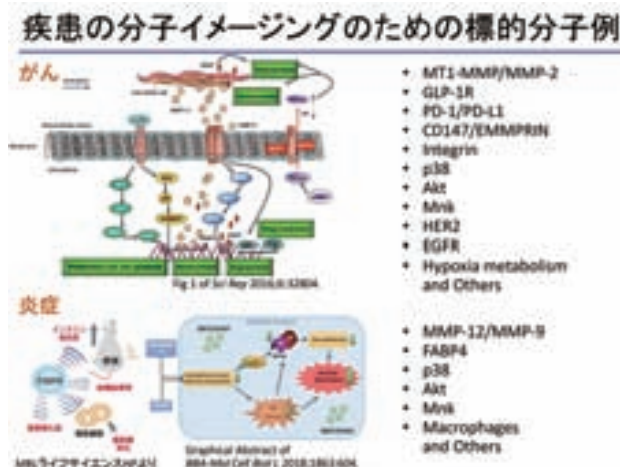
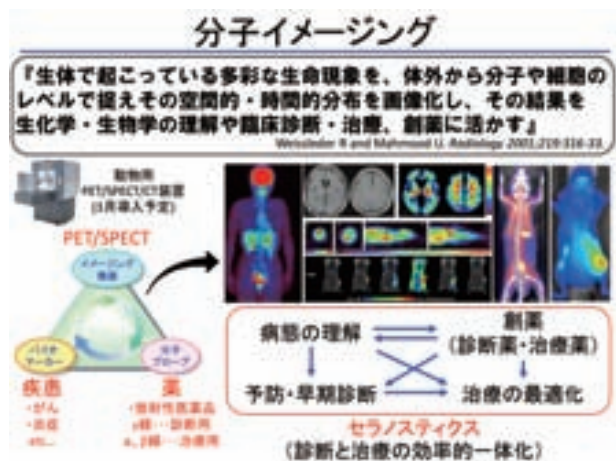
学生の皆さんは放射線と聞いてどんな印象をもつでしょうか。怖い？被ばくする？原発事故？発がんリスク？…これらのようなネガティブな印象をもつ方がとても多いのではないのでしょうか。ですが実は放射線は正しく使えば疾患の診断や治療も可能にする優れたツールになるのです。私たち生体分析学研究室は、放射線を正しく使うことで未来の医療の質を向上させたい、がんなどの悪性疾患に苦しむ人を減らしたいという思いで研究に取り組んでいます。

放射線(ここではガンマ線)は生体を簡単に、痛みも与えず、真っ直ぐに通り抜けることができます(今この瞬間も宇宙から来る宇宙線や環境中に存在する自然放射線があなたの体を通り抜けているのです)。したがって、微量の放射線を放出する放射性同位元素(ラジオアイソトープ、RI)を有機化合物である医薬品にタグ付けしておけば、タグから放出される放射線を検出することで離れた場所からでも医薬品の存在を感度よく知ることができます。つまり、RIでタグ付けされた医薬品はヒト体内に取り込まれた後であっても、体の外から放射線さえ検出してやれば、医薬品が体中を駆け巡り薬効発現部位に集まって、その後代謝され排泄されるに至るまで、全ての体内動態を追跡することが可能となるのです。

このようなRIでタグ付けされた医薬品のことを「放射性医薬品」といい、放射性医薬品から放出される放射線を体外で検出して体内のRI濃度を画像化するための装置をPET(あるいはSPECT)といいます。学生の皆さんの中には「PET検診」という言葉を聞いたことのある方もいるのではないのでしょうか?PET検診はがん検査法としてよく知

られています。PETは上述のとおり放射線を検出し画像化するだけの装置ですから、がん検査法として使われているのは検診に使う放射性医薬品ががんに集まる性質をもっているためなのです。放射性医薬品が特定の分子とのみ結合する性質をもっていればその分子だけを画像化できることから、この手法を「分子イメージング」とよびますが、これは上手に使える未知分子の体内でのほたらきを体外から画像として解き明かすことができる極めて有効な実験手法となるのです。

さて、生体分析学研究室の研究内容を紹介しましょう。生体分析学研究室は2017年に新設された研究室であり、その研究テーマは端的に言えば、①分子イメージングに用いる新しい放射性医薬品を創ること、②分子イメージングにより生体機能を解析すること、この2点です。①では未知分子を標的とする放射性医薬品を有機化学・無機化学・錯体化学・放射化学に基づき設計・合成し、培養細胞やモデル動物を用いて有効性を調べた後、実際にイメージングできるかどうかを調べます。詳細は述べきれませんが、がんや炎症の分子イメージングのために様々なタイプの放射性医薬品を現在開発中です。②はこれまで本学にはイメージング装置がありませんでしたので他大学と共同研究を行ってきましたが、いよいよ3月末に本邦初の動物用イメージング装置が本学に導入されますので、これから注力していきたいと考えています。放射性医薬品、分子イメージングに興味をもった人は気軽に生体分析学研究室を訪ねてみてください。



三大学医工薬連環科学教育研究機構の活動状況(その17)

准教授(特任) 銭田 晃一

2009年度に発足した関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構は2019年4月にこれまでの事業を継続する「教育部門」に加え「研究部門」を新設し、発展的方向を目指すこととなりました。

三大学学生向けへの「双方向講義」では後期は本学から「応用放射化学」「機能形態学1」を配信し、関西大学の学生がそれぞれ3名、15名ずつが受講しています。

一方、大阪医科大学から受信している「生命誌」を本学の学生29名が、関西大学から受信している「福祉工学概論」を105名が受講しています。また、2019年12月14日(土)に「機能形態学1」を受講している関西大学の学生7名が、本学C301実習室にて大野行弘教授、清水佐紀助教の指導の下、マウスを用いた行動薬理学に関する講義と実習に参加し中枢神経系への知識と理解を深めました。

「研究部門」では2019年7月11日(木)に本学D301講義室において「研究セミナー」を開催し、三大学の研究シーズ発表と招待講演を行いました。また、2020年1月23日(木)に関西大学において「研究発表会」を開催しました。

本機構が「社会還元事業」の一つとして行っている「自由研究コンテスト」は小中学生が理科への好奇心・探究心を深め、夏休み中に行なった実験や観察、環境調査などを発表し、顕彰する制度です。開催10回目となる今年度は高槻市内の小・中学校23校から総数631件の応募があり、第一次審査を通過した32作品について関西大学高槻ミューズキャンパスにて2019年11月17日(日)に第二次

審査会を開催し、最優秀賞、優秀賞、各大学賞、高槻ロータリー賞などを10名に、また審査会に参加の入選者全員に賞状と記念品を授与しました。もう一つの社会還元事業のひとつである「医工薬連環科学シンポジウム」は認知症をテーマに大阪医科大学において2020年1月18日(土)に開催しました。

本機構の詳しい活動内容や各部門の紹介は機構のWEBサイトに掲載していますので是非ご覧になってみて下さい。

(<http://www.kansai-u.ac.jp/mpes-3U/>)



「福祉工学概論」講義風景



「機能形態学1」実習風景



「自由研究コンテスト2019」風景



大学間(旧5大学)連携事業の活動状況

大学間(旧5大学)連携事業担当 井上 晴嗣

大学間連携による臨床医工学・情報学高度人材育成事業では、武庫川女子大学、大阪電気通信大学、大阪薬科大学、藍野大学、森ノ宮医療大学の5大学が、医療・福祉・工学・情報学など複数分野にわたる融合領域の人材を育成するために、「理系女性のキャリアパス設計論」、「多職種協働グループワーク実践論」、「地域活性化システム論」、「生命科学と倫理をめぐる知性と感性」、「プレプロフェッショナル教育」の5つのプログラムを開講しています。いずれのプログラムも人気が高く、本学からは1年次生を中心に本年度も参加大学中で最も多い124名が受講しました。そのうち、「プレプロフェッショナル教育」の理系英語入門と臨床医工学入門は2019年5・6月の土曜日に、「理系女性のキャリアパス設計論」は9～11月の土曜日に本学で行われました。昨年までは講義だけだった臨床医工学入門では、本年度からグループワークが導入されることにより学生同士の交流が深まり、大学間連携のメリットを再認識することができました。「理系女性のキャリアパス設計論」では、男女共同参画社会の基礎や企業の人事担当者から社会が求める人材像について講義形式で学習するとともに、身近な先輩方から専門職の仕事内容や出産・子育てと仕事との両立について経験談を伺い、将来のキャリアパスについて考えました。2019年5・

6月の土曜日に武庫川女子大学で開講された「生命科学と倫理をめぐる知性と感性」では、倫理、哲学といった教養的なテーマや先進的な医療技術、境界領域の研究など幅広い分野について学習しました。同時期に武庫川女子大学で開講された「地域活性化システム論」では、グループワークによって提案された「笑いヨガ体験」の企画が、2019年9月16日の敬老の日にはらばーと甲子園で実際に開催され、多くの一般市民の方々に参加していただきました。また、2019年8月下旬の5日間、武庫川女子大学で開講された「多職種協働グループワーク実践論」では、「新たな社会"Society 5.0"で地域の医療はどう変わる?—Aさん夫婦の事例を通して—」というテーマで、それぞれの専門知識を生かして、未来の医療・介護・福祉の姿を想定し、意見交換を行いました。2020年2月27日には武庫川女子大学のステーションキャンパスにて本年度受講者に対する修了証書授与式が予定されています。



「理系女性のキャリアパス設計論」の様子

■大阪薬科大学の国際交流

学生課では、留学や国際学会発表の費用に対する助成金(国際交流基金)の受給申請の受付を行っています。この国際交流基金の助成を受けて、2019年8月には、大阪薬科大学の紹介旅行留学プログラム「バンクーバー・サマープログラム(医療英語レッスン・医療施設見学)」に14名の学生が参加しました。これは現地でホームステイを行いながら、語学学校に通い、医療施設見学を行うプログラムです。

本年度の海外研修旅行・海外語学留学の申請は締め切りでしたが、次年度も募集はあります。国際交流等に興味のある方は、ホームページに参加者の報告書が掲載されていますのでご覧ください。また、大学紹介のプログラムの他、自身で企画した留学に対しても、国際交流基金の助成を行っています。

詳細は本学HP 国際交流基金助成事業の頁(<https://www.oups.ac.jp/life/international/>)に記載しています。

大阪薬科大学の留学制度

大阪薬科大学国際交流基金による助成事業として、次のような助成をしています。

交換留学プログラム

■大学が締結している海外学術交流協定大学との交換留学

☆助成額: 渡航にかかる交通費、滞在費、参加費の経費総額の一部を助成

海外研修旅行・海外語学留学

■各自で企画する海外研修旅行、海外語学研修

■大学が紹介する海外研修・短期留学

☆助成額: 渡航にかかる交通費、滞在費、参加費の経費総額の一部を助成

国際学会等発表

■国際学会等発表

☆助成額: 渡航にかかる交通費、滞在費、参加費の経費総額の一部を助成

春休みは旅行や短期留学などで海外へ渡航する機会が増えます

渡航の際には、法制度、文化、風俗及び習慣等の全てが日本とは異なることを強く意識して、「自分の身は自分で守る」との心構えをもち、渡航及び滞在の目的にあわせた情報収集や安全対策に努めてください。外務省海外安全ホームページ、厚生労働省検疫所ホームページや各国、国際機関等の海外安全ホームページなど、渡航先にどのような危険が存在するか予め把握しましょう。



安全対策

●渡航先の日本大使館等の連絡先をメモしておく。

●「たびレジ」の登録

※滞在期間が3ヶ月未満の場合、「たびレジ」に登録してください。外務省の「たびレジ」に登録すると、登録されたメールアドレスに在外公館から緊急一斉通報があるほか、旅行先の国・地域で緊急事態が発生した時に登録した電話番号や宿泊先に連絡があります。

・たびレジ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

・外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

・外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

・厚生労働省検疫所(FORTH) <http://www.forth.go.jp/>

※外務省海外安全アプリのダウンロードはこちら(たびレジ登録もこちらからできます)▶

iPhone用



Android用



■第15回大阪薬科大学特待奨学生表彰

優秀な成績で特待奨学生に選ばれた皆様に心から敬意を表します。

特待奨学生に選ばれた皆様は、本学学生の模範として、学生全体を牽引する存在として今後もさらに精進して下さるようお願い申し上げます。



2年次生～4年次生特待奨学生表彰式(2019年6月10日)



5年次生特待奨学生表彰式(2019年8月20日)

■2019年度 大阪薬科大学特待奨学金 表彰者一覧

学部学生

	2年次生	3年次生	4年次生	5年次生
最優秀	高野 結月	林 薫子	丸川 華穂	廣瀬光之輔
特別優秀	竹内 祥子	玉村 麻有	石崎 悠斗	千福 航太
特別優秀	畠山 友花	本間 大輝	深田 真由	山口 雄矢
優秀	池田 唯	細見 健太	笠井 颯仁	浅田 夏月
優秀	下山 颯斗	豊島 茂大	石松 花蓮	中達 穂
優秀	河野 亮太	田口ありさ	中川 夕芽	西内 良太
優秀	陶山 大貴	中野 諒子	河合 晴香	山口 貴志

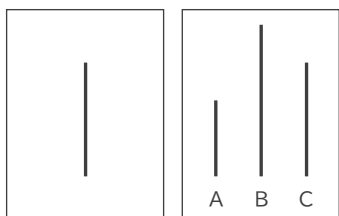


学生相談室だより

■周囲に合わせすぎていませんか

学生相談室 相談員 西田 裕子

さて、問題です。下記の左のカードの線と同じ長さの線は、右のカードA、B、Cのうち、どれでしょうか？



答えはCですね。本来この質問をすれば正答率はほぼ100%になるでしょう。しかし、この答えが、ある条件下では、正答率が低下するのです。

社会心理学者であるソロモン・アッシュは1951年にこの「同調実験」を行いました。有名な実験ですので、ご存じの方もいるかもしれませんが、概要をご紹介します。実験では、実験室に8人一組となって入ります。このうちの7人は実は「サクラ」で、実験者の指示通りの答えを答えます。つまり、一人だけが実験の被験者となります。最初の2回はサクラも正答を答えますが、3回目からは、残りの7人全員が同じ誤答をし、被験者が最後に回答するように設定されています。この状況下で類似した質問を18回繰り返し行い、被験者の答えを調査しました。すると、全体のおよそ75%が一度はサクラに同調して不正解を選ぶことが明らかになりました。この実験が示すのは、人は一人で考えるときには正確な判断ができるのに、集団になると集団の雰囲気に合わせて誤った判断をしてしまう可能性があるということです。

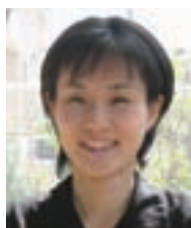
皆さんも日常生活のなかで似たようなことを経験したことはありませんか。同じサークル内で二つの意見があり、本当は自分はAがいいと思うけど、みんながBというからBにしておこう、というような場合です。ファッションにおいて今年の流行などがあるのも、実は背景に、周囲に合わせておけば安心という心理が働いていると言われています。人間関係においては、同調行動をとることによって集団の中で孤立するリスクを防げます。万が一、間違った意見だとしても、自分だけの意見ではないので独りぼっちになったり、嫌われたりするわけではありません。下手に反対するよりも、その場の雰囲気もうまく流れていくことも多いです。一方で、同調ばかりしていると自身の個性が失われたり、自分を偽ることで窮屈になり、精神的に疲弊したりします。つまり、同調行動にはメリットもデメリットもある

ということです。日常生活においても、こうした知識を知ったうえでバランスよく行動をとれると心理的なストレスを回避できることもあります。

学生相談室では、人間関係の悩みを相談に来られる方が多くいます。中には同調行動をとりすぎるあまり、かえってその集団に属せなくなってしまう人もいます。早めに気づき、相談に来られることで、自分を見つめなおす機会になるかもしれません。もちろん、相談内容は人間関係に限らず、どんなことでも受け付けています。ぜひ、気軽に来て話してみてください。

学生相談室

本学では、A棟1階に学生相談室を設け、週に3回、カウンセラー(公認心理師/臨床心理士)が相談を受け付け、学生が抱える問題や悩みに対処しています。保護者からの相談も可能です。



小田 佳子



若林 暁子



西田 裕子

受付時間

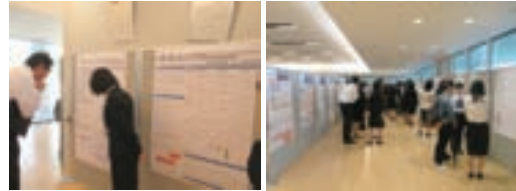
【毎週月曜日】 12:00-18:00 小田 佳子
【毎週火曜日】 12:00-16:00 若林 暁子
【毎週金曜日】 14:00-18:00 西田 裕子

問合せ

TEL:072-690-1077(直通)
e-mail:counsel@gly.oups.ac.jp

6年次生ポスター発表会

2019年9月17日(火)午後1時から本学D棟ラウンジにおいて、6年次生による「特別演習・実習」のポスター発表会を開催しました。2年間の研究活動の中で身につけた「知識・技能」により得られた成果をポスターにまとめ、教員、同級生、下級生の前で質疑応答を交えながら発表しました。



FD&SD教育業務研修会

2019年8月29日(木)午後1時から本学D302講義室において、本学教務部委員会およびFD委員会との共催で「教育業務研修会」を実施しました。

まず、本学の永井教務部長による本学3ポリシー(ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー)およびアセスメントポリシーについて報告がありました。続いて、国際医療福祉大学医学部副学部長・医学科長吉田素文先生をお招きし、「九州大学および国際医療福祉大学におけるIPE」と題して、ワークショップ、グループ討論等を交えてご講演いただきました。

FD研究業務研修会

- 2019年9月11日(水)午後5時から本学D302講義室において、FD委員会共催で大薬がんプロ教育講演会2019(「FD研究業務研修会」)を実施しました。大阪大学大学院医学系研究科癌幹細胞制御学寄附講座准教授保仙直毅先生をお招きし、「CAR-T細胞療法の最前線～基礎研究から臨床応用へ～」と題して、ご講演いただきました。



- 2019年12月3日(火)午後5時から本学D304講義室において、FD委員会主催で第3回薬学トップランナー研究講演会(「FD研究業務研修会」)を実施しました。京都府立医科大学名誉教授創薬センター長大学院医学研究科創薬医学特任教授酒井敏行先生をお招きし、「ファースト・イン・クラスのMEK阻害剤トラメチニブの発見」と題してご講演いただきました。

■生涯学習事業

本学の生涯学習事業は、昭和58(1983)年に開始された「卒後教育講習会」(現在の「公開教育講座」)を緒に、長年にわたり薬剤師の自己研鑽を支援してきました。

2019年度からは、生涯学習センターの専任教員が中心となって、これからの薬剤師に求められる知識・技能を習得するためのプログラムを企画・提供できるように努めています。特に、近年の医師の働き方改革、地域包括ケアシステムの整備など、医療・福祉の社会構造が刷新される中であって、薬剤師には、従来から担ってきた調剤主体の業務から薬学的知見に基づく管理、指導への転換、他の医療従事者等との協働が求められています。今年度の生涯学習事業では、公開教育講座による知識の整理、フィジカルアセスメントセミナー、無菌調製実技セミナー、褥瘡治療実技セミナーなど技能を習得し高めていく事業、また、サテライトセミナー、生命医療倫理セミナー、サンスターと共催の口腔ケアセミナーなどでは、小グループによるディスカッションを通して総合的なスキルの習得を支援してきました。参加者からは、大変勉強になった、是非継続して開催して欲しいとの意見も多くいただきました。来年度も更に充実した内容で生涯学習の機会を設定する予定です(詳細は、本学ホームページでご確認ください)。多数のご参加をお待ちしております。

2019年度 大阪薬科大学 生涯学習事業

【公開教育講座】

開催回	参加者数
第81回(2019.5.19)	231人
第82回(2019.7.21)	340人
第83回(2019.11.23)	95人

【薬剤師のためのフィジカルアセスメントセミナー】

開催回	参加者数
ベーシック第1回(2019.5.12)	9人
ベーシック第2回(2019.7.14)	6人
ベーシック第3回(2019.11.10)	4人
アドバンス第1回(2019.6.9)	4人
アドバンス第2回(2019.10.13)	2人
アドバンス第3回(2020.1.12)	4人

【サテライトセミナー】

開催回	参加者数
第1回(2019.6.2)	8人
第2回(2019.6.23)	6人
第3回(2019.7.28)	3人
第4回(2019.10.6)	17人
第5回(2019.10.27)	18人

【基礎から始める漢方薬入門セミナー】

開催回	参加者数
第1回(2019.6.30)	47人
第2回(2019.7.7)	44人

【薬剤師が実践できる褥瘡治療実技セミナー】

開催回	参加者数
第1回(2019.9.8)	41人

【無菌調製実技セミナー】

開催回	参加者数
第1回(2019.9.29)	11人

【生命医療倫理セミナー:ひとと医療、そして倫理】※初

開催回	参加者数
第1回(2019.9.22)	11人

【サンスター・大阪薬科大学共同セミナー ーオーラルフレイルと口腔ケア指導ー】※初

開催回	参加者数
第1回(2019.11.24)	30人



2019年度学術交流・研究推進プロジェクトについて

本学では学外教育研究機関及び医療機関との共同研究を推進し、独創的な先端研究を支援することを目的として、2018年度から「学術交流・研究推進プロジェクト(学内競争的資金制度)」をスタートさせました。2019年8月31日に開催された2019年度学術交流研究発表会では26件の研究提案が紹介され、外部審査委員を含めた審査委員により厳正な審査が行われ、以下7件の課題研究助成と7件の科研費助成が採択されました(総額1,409万円)。本制度を契機に、提携する学外教育研究機関及び医療機関との共同研究がさらに活発化されると期待されます。なお、採択された課題研究の成果は次年度の学術交流・研究推進シンポジウムにおいて発表される予定です。



2019年度学術交流研究発表会の様子



2019年度学術交流・研究推進プロジェクト (学内競争的資金制度)採択者一覧

氏名(敬称略)	研究室
浦田 秀仁	機能分子創製化学研究室
大野 行弘	薬品作用解析学研究室
駒野 淳	感染制御学研究室
平野 智也	医薬分子化学研究室
米山 弘樹	有機薬化学研究室
近藤 直哉	生体分析学研究室
林 淳祐	機能分子創製化学研究室

科学研究費助成事業(科研費)助成一覧

氏名(敬称略)	研究室
恩田 光子	社会薬学・薬局管理学研究室
藤森 功	病態生化学研究室
宮本 勝城	感染制御学研究室
竹本 宏輝	自然学グループ
門田 和紀	製剤設計学研究室
土屋 孝弘	感染制御学研究室
東 剛志	環境分子生理学研究室

2019年度実験動物慰霊祭

2019年12月12日(木)12時20分よりC105講義室において、実験動物慰霊祭を執り行いました。

慰霊祭は、教職員及び学生等、参列者全員が黙祷を行った後、永井動物関連研究施設運営委員長から挨拶と慰霊のことが述べられました。

次いで、大喜多動物関連研究施設管理責任者から、実験動物飼育状況等について報告がありました。

最後に、私たちの教育・研究のために尊い命を捧げてくれた実験動物の冥福を祈り、参列者全員が献花しました。

■オープンキャンパス 報告

オープンキャンパスが2019年8月4日(日)、18日(日)、10月27日(日)に、快晴のもと開催されました。3回の開催で合わせて約1,700人の高校生や保護者の方にご参加いただき、盛況のもと終了しました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

「キャンパスツアー」や「在学生による個別相談コーナー」では在学生が活躍しました。参加者にとっては教職員には聞きにくい「生の声」を気軽に聞くことができ、大変好評でした。そのほかに「入試説明会」、「教員による個別相談コーナー」、「体験イベント(模擬実験)」、「ラボツアー(研究室見学ツアー)」などのプログラムを実施し、パンフレットでは伝わらない大阪薬科大学の魅力に触れていただきました。

これからも、オープンキャンパスを通じて本学のPRをしていきたいと考えています。

入試説明会



学長からの挨拶の後、入試委員長から入試状況について、説明がありました。

体験イベント(模擬実験)



薬学部での学びを体験できるイベント(模擬実験)では、参加者が実際に手を動かす体験型の内容となっています。

キャンパスツアー



オープンキャンパスの中で一番人気のイベントで、来場者のほとんどが参加します。参加者からは学生生活や受験勉強に関する質問も飛びました。

教員による個別相談コーナー



教員による個別相談では、相談内容に丁寧に應對し、参加者からの満足も高いものとなっています。

■春のオープンキャンパス2020

春のオープンキャンパスは2020年3月22日(日)に開催します。学生アルバイトを募集しています。ぜひ、ご応募ください！





キャリアサポート課だより

本学におけるキャリア支援は、学生の職業観・勤労観を醸成し、個々の学生が主体的な進路選択・希望する進路の実現を目的としています。学生の多様な希望進路に応じられるよう多人数向け、個人向けの各種企画や支援プログラムを実施しています。

また、多忙な学生生活を送る皆さんが効果的に利用できるよう情報・環境の整備も随時整えています。2019年11月にはキャリアサポート課の入口扉をガラス面積の広いものに入れ替えて入りやすい雰囲気になりました。進路に関する不安や相談、選考対策など自身の将来について行動を起こしたいときには、ぜひキャリアサポート課を気軽にご利用ください。

今年度は、新企画として主に5年次生向けの「職種理解講座」を実施しました。5月に企業、11月に病院・公務員として働いている方から説明を聞く機会でしたが、参加学生からは「グループごとに分かれた少人数形態だったので、忌憚なく確認したいことを質問できた」「広い視点から職種比較することに

よって職種理解が深まった」「一概に病院薬剤師といっても、勤務病院ごとで働き方が異なることがわかった」「職種理解を深めることによって、志望動機を深めることができた」等、概ね好評でした。さらに次年度においても発展させていきたいと考えております。

次頁に直近の主な支援プログラムの概要を紹介しますので、参考にしてください。

なお、プログラムの詳細については、キャリアサポート課の掲示板やユニバーサルパスポートを通じて別途案内します。



2019年11月13日に開催した職種研究会の様子

■ 個人面談は随時行っています 気軽にお越しください

全学年対象

キャリアサポート課では、皆さんの進路・就職相談に対して適切なアドバイスを行うために、キャリアカウンセラーの資格を持った職員による個人面談を随時実施しています。全学年を対象としていますので、希望する学生はキャリアサポート課へお越しください。

面接を間近に控えた学生には実際の面接を想定した練習とアドバイスを、応募先への提出書類や選考で小論文が課されている学生には提出前に履歴書やエントリーシート(ES)・

小論文の確認やアドバイスをを行います。また、進路・就職に悩む学生に対しては徹底的に話を聞いて、共に考えることで、自分自身の進む道を見つけられるよう寄り添った支援を実施しています。

4年次生には昨年9月から11月にかけて全員面談を実施しました。この時は時間的な制約もありましたので、これを機会にキャリアサポート課で気軽に「個人面談」を利用してください。

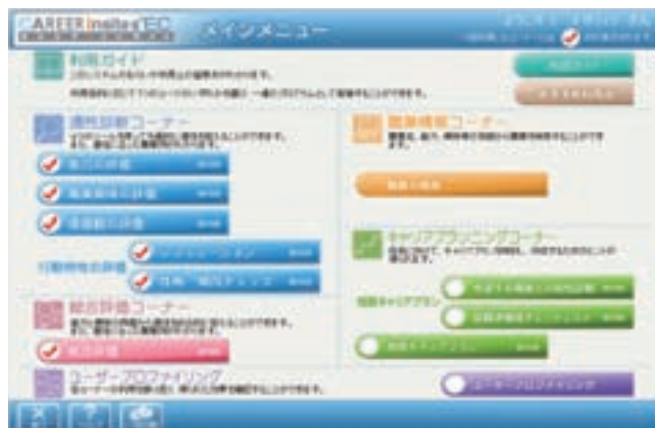
■ 職業適性診断システム「キャリア・インサイト」を導入しました

全学年対象

「CAREER Insites(キャリア・インサイト)」は独立行政法人労働政策研究・研修機構が編集したキャリアガイダンス・システムです。利用者が自分でパソコンを使いながら、適性評価、適性と職業の照合、職業情報の検索、キャリアプランニングなどを体験できます。厚生労働省の「大学生のためのキャリア教育プログラム集」で取り上げられているツールで、ハローワークや職業相談機関、大学などで幅広く利用されています。

キャリアサポート資料室のパソコンで気軽に利用できますので、どのような職種に興味を持てるのかを知る手がかりを得るためなど、ぜひ体験してください。

まずは「適性診断コーナー」で自分の能力や興味、価値観、行動特性を確認してみましょう。



2020年2月・3月実施の主な支援プログラム概要

■学内合同セミナーのお知らせ 学部生(全学年)及び大学院生対象

重要

2020年2月20日(木)、企業・病院・薬局・公務員の約150団体が参加する業界や職種に関する情報及び今後の方向性、並びに仕事内容の紹介を目的とした学内合同セミナーを開催します。昨年に引き続き1日で開催することにより、業種・職種の比較や情報収集を幅広く行えるようにしています。

当日は仕事内容の紹介、どのような働き方をしているのか、今後の方向性等を担当者から直接聞くことができる絶好の機会です。5年次生はもちろん、4年次生も全員出席を予定しておいてください！

なお、当日は**全員スーツ**を着用して参加してください。

日 時

2020年2月20日(木)
(第一部) 10:00~12:25
(第二部) 14:00~16:25

会 場

本学体育館

※参加団体紹介パンフレットはキャリアサポート課から事前配布しますので、説明会当日までに読み込んでおき、訪問するブースやそこでの質問を準備するために利用してください。

今回のポイント

- 例年の土曜日開催から平日開催にしましたので、参加しやすい環境となりました。
- 企業・病院・薬局・公務員の各業種を一度に見わたし、説明を受けることができます。
- 企業では食品・化学など皆さんがあまり馴染みの無い業界も参加されます。
- 病院、公務員では近畿圏はもちろん、西日本各地からも参加があります。

■4年次生(就活準備期生)対象 3年次生以下の参加も歓迎

参加必須

今の時期に大切なことは、「卒業後の将来」について、自ら考えた将来ビジョンを実現していこうとする強い意志と心構えを持つことです。

これを踏まえて、2月初旬に最近の就活事情や薬学生に特化した就活方法、社会人としてのマナー、就活スキル全般等について説明していきます。これから就職活動を準備するための大切な内容となっています。

2月4日(火)	スタートアップ講座 ～今から意識する就活準備～
	自分がつくるキャリアデザイン ～自分のキャリアは自己責任～
	データから読み取る最新の就職事情
	就活と実務実習のためのマナー講座
2月5日(水)	自己分析・自己PR・志望動機作成講座 (添削付き)
	薬学生に必要な就活方法を知ろう
2月6日(木)	企業への就活～志望先の選び方・探し方～
	自分の適性を知り、 卒業後の進路について考えてみよう！ ～性格検査を利用して～

■5年次生(就活直前期生)対象 4年次生以下の参加も歓迎

重要

まもなく2021年卒を対象とした就職採用広報が開始されます。企業や薬局はもちろん、最近では病院からの求人や選考時期も早期化してきており、いずれの進路を目指す場合も事前準備が大切な時期となります。

そこで、外部から模擬面接官を迎えて実際の選考を想定した面接実践トレーニングを実施します。面接後には模擬面接官からの評価やアドバイスを受けることができますので、本番前にブラッシュアップしてください。また、病院志望学生向けガイダンスでは、病院特有の就活事情を説明すると共に、国内には様々な種類の病院施設があること、病院の機能や所在する地域によって果たす役割が異なること、勤務先によって働き方も多様であることの理解を深めていきます。自分は病院薬剤師としてどのように働きたいのかを考える手がかりにしてください。

2月13日(木)	個人面接 実践トレーニング① (GD対策含む) 定員約60名
2月19日(水)	病院就活方針説明会
	系統別病院ガイダンス (国立病院機構、大阪府立病院機構、市民病院、民間病院)
	志望病院の選び方
3月12日(木)	小論文対策講座(添削付き)
	個人面接 実践トレーニング② 定員54名

祝第80号!記念

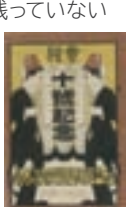
大薬にまつわるエトセトラ
～学報の足跡を追え!～

現在、この学報の中で、だいやくんが「大薬の足跡を追いかける!」と銘打って、大阪薬科大学の創立から現在までの歴史を辿る旅を続けていますが、今号で創刊から80号を数えた「大阪薬科大学報」の歴史についても辿ってみました。

「大阪薬科大学報」の前身

「會誌」明治42(1909)年創刊

大学の資料室に現存している一番古い広報誌は、大阪道修薬学校時代の明治43(1910)年6月に発行された「會誌」第2号です。B6判で60ページ相当のものですが、何号まで続いたのか資料が残っていないため不明です。



表紙がカラーとなった第10号記念号



第2号

「学報」昭和44(1969)年創刊

昭和44(1969)年1月に旧学報が創刊されました。

宮道悦男学長(当時)の発刊のことばを抜粋すると「民主主義時代に於いては何事も関係方面に遅滞なくインフォメーションを行う事が必要である」「この学報によって我が学園活動をなるべく速やかに併かも誤りなく学園一般にお伝えすることが出来得ることを期待する」「学報は事実のインフォメーションであるので無味乾燥になり勝ちかと思われるので関係各位から努めて簡単であるが興味を伴うといったような記事も寄せられたい」といった趣旨で発行されたようです。この旧学報は昭和45(1970)年に第5号を発行した以降は休刊となってしまいました。



休刊には学生紛争が関係しているのかな?

ミニコミ誌として刊行された「大阪薬科大学報」の変遷を辿ってみました。

第11号

昭和59(1984)12.12発行
創立80周年記念特集号

第31号

平成6(1994)12.10発行
創立90周年記念特集号

第32号

平成7(1995)6.10発行
新キャンパス完成予想図が表紙に

第33号

平成7(1995)12.10発行
新キャンパス工事風景が表紙に

第34号

平成8(1996)9.30発行
大学移転特集号

平成8(1996)年4月に高槻キャンパスへの移転を果たした後に発行された。移転を機に新しい広報委員会が設置されたが、この年の発行は1回のみとなった。



第49号

平成16(2004)6.10発行
創立100周年の年で
表紙カラーに

創立100周年を機に制定された
シンボルマーク使用開始



100周年記念シンボルマーク

第16号

昭和62(1987)5.14発行
学外実習特集号

昭和61(1986)年から、4年生のカリキュラムに3ヶ月間に及ぶ長期病院薬局実習が導入された。これ以降、実習期間終了後の学報に「学外実習特集号」として、別刷りが発行された。

※第22号 平成2(1990)5.25発行まで続く



学報第16号の別刷りとして初めて刊行された学外実習特集号

第40号

平成11(1999)12.20発行
平成11(1999)年11月1日に開局した
大阪薬科大学附属薬局がカラーで表紙に

第35号

平成9(1997)6.30発行
なぜか表紙が真っ白

新しい広報委員会が学報に加えて広報誌を創刊することを検討したが、学報の内容と重複することが懸念されるため、学報の方針を「大学の公的要素をもつ記事を中心に編集した小冊子」として年2回発行することとし、広報誌創刊は引き続き検討されることとなった。しかしその後、広報誌が発行されることはなかった。

ちょっと寄り道

昭和30年代には、新聞部によって「大阪薬大新聞」なるものが発行されていたようですが、資料として現存するものはありませんでした。

創立100周年記念誌「大阪薬科大学100年の歩み」を編纂した際に本学卒業生である松村瑛子先生からコラムをお寄せいただきましたが、その中に「新聞部が存在し、大学の自治を守ろうとして燃えていた」とあります。学生が発行していたこの新聞、内容がどのようなものであったか大変興味がかかります。

松村瑛子先生のコラムに挿入された「大阪薬大新聞」の題字



学報復刊!「大阪薬科大学報」創刊

旧学報の休刊から10年以上の時を経て、昭和56(1981)年4月25日に「大阪薬科大学報」が創刊されました。創刊以来38年間、年2回のペースで発行し、今号で80号を数えました。堀田輝明学長(当時)の創刊の辞から抜粋すると「我が大学は戦前派の小規模な単科大学の形態を守り続けることによって、ミニ大学として専門家養成に徹して来ている。近時、定員増により幾分、学生数は増加したが、総数1200名程のミニプロ大学であるゆえ、コミュニケーション活動もささやかなクチコミ形式で済ませて来た。だが時には、大学当局寄りの情報の伝達に正確を欠き、不徹底ゆえの誤解を生じることもあったので、学友会からの申し出も参考に、ここにミニコミ誌を発刊して、わが大学にふさわしいコミュニケーション活動を行い、学生諸君と大学との掛け合いを深めるとともに、学生諸君の便宜に供したいと思う」といった趣旨で発行されたようです。

これを読む限りでは、「学生を対象としたミニコミ誌」として創刊されたようですね。



創刊第1号

第50号

平成16(2004)12.15発行

創立100周年記念事業特集号
創刊50号記念号

創立100年記念事業特集号が
創刊50号だなんて何たる偶然!



第61号

平成22(2010)10.1発行

大幅リニューアル
表紙全体が建物写真になり、紙質がマットに

1ページにわたって書かれた広報委員長のリニューアルについてのことはここに掲載することはできないが「本学の学報は創刊当初の理念に立ち返り、マジョリティーでありステークホルダーである学生を読者の中心に据えるべきである」「読みやすい魅力的な誌面にするために、色刷りにするなど、経費をかける覚悟も必要だ」等、「読まれる学報に変えたい」という心意気が伝わってくる。



刷新した第61号

第70号

平成27(2015)1.30発行

創立110周年 記念特集号

第73号

平成28(2016)6.30発行

平成28(2016)年4月1日の法人合併後、初の発行となり、「教職員および学生にとって、親しみやすく読み応えのある内容」としてリニューアルした。

法人合併後初の発行となった第73号 この号から表紙の下に「学校法人大阪医薬科大学」の表記が入る



第51号

平成17(2005)7.1発行

この号からA4判の
オールカラーに

表紙は建物をぼかした
写真でその上に目次が
載った。
誌面を大きくすること
により、情報量の充実を
図るとともに、より分
かりやすく読みやす
くした。



A4判でオールカラーとなった学報第51号

第76号

平成30(2018)1.20発行

だいやくん登場
紙面をリニューアル



ゆるキャラに馴染みのない世代にとっては、だいやくんの登場に首を捻った人もいましょう。しかし、時代は動いています。今の学生やその親の世代にとって、周りにゆるキャラがいる環境は当たり前。そんな現代の広報ツールの1つとしてだいやくんは誕生しました。紙面をリニューアルした第76号。「親しみやすい読み応えのある内容」のコンセプトはそのままに。だいやくんの登場は「親しみやすい」に対応する手取り早い手段だったのかも?

がつつき たかつき

高槻のええところ
見せます 魅せます

Takatsuki
News

大学のある
高槻はこんなところ



魅力が
いっぱい!



今城塚古墳にがつつきました!

高槻市は古代ロマンの街

2019年、大阪の百舌鳥(もず)・古市古墳群が世界遺産として登録されましたが、日本各地に築かれた古墳の数は15万基以上もあるそうです。大阪薬科大学がある高槻市も日本有数の古墳群地帯であり、古墳時代初期から末期までの各時代の古墳がたくさん現存しています。今回は高槻市・茨木市にまたがる三島古墳群と呼ばれる地域の中の今城塚古墳にがつつきました。

百舌鳥・
古市古墳群に
負けないよ!



高槻市ホームページより



国の史跡・今城塚古墳

今城塚古墳は高槻市郡家新町にある淀川流域では最大級の総長約350m・総幅約340mの前方後円墳で、古墳時代後期の6世紀前半の築造とされています。ここは宮内庁の管理ではないため、敷地内は立ち入り自由となっていて、子ども達が遊ぶ姿、ジョギングをする人の姿、ひなたぼっこをするお年寄りの姿などを見かけることは珍しくありません。墳丘にも足を運んで散策することができます。墳丘の周囲には内壕、外壕の二重の濠がめぐっています。



墳丘は、木々が鬱蒼と茂る雑木林になっていますが、ポイントには説明板が設置されていて、古墳についてのあれこれを学べるようになっています。



古墳と聞くと、石室があって石棺があって、誰かを埋葬していたという形跡があって、それが見られるのかな?と思いがちですが、ここではそれを見ることができません。

度重なる盗掘や文禄5(1596)年9月5日に発生した慶長伏見地震によって、直下に断層が走っていた墳丘は地滑りを起こしてその7割ほどが崩壊し、墳丘の下に築かれていたと思われる横穴式石室も消滅してしまったのではないかと考えられています。

しかし、古墳の保存と整備のために平成9(1997)年から10年間かけて行った発掘調査では、墳丘内部から大規模な石積や排水溝、石室を支えた基盤工、その他、石棺の破片や副葬品の一部が出土していますので、相当な権力者の墓であることは間違いありません。

そして何といっても最大の発見は、古墳の北側で見つかった人や動物、家など200点以上の形象埴輪が発掘された埴輪祭祀場(はにわさいしば)です。ここでは大王の死にかかわる殯(もがり)が行われていたと考えられています。殯とは古代に行わ

慶長伏見地震では、死者が
1,000人以上も出たんだって。
完成間近の伏見城の
天守も倒壊したらしいよ。



れていた葬儀儀礼のことです。東西65m、南北10mのステージのような祭祀場は柵形の埴輪で4区画に分けられ、それぞれの区画には様々な形象埴輪を配置し、亡き大王を悼み、新しい大王への継承の儀式を行っていたようです。現在、埴輪祭祀場跡では、復元されたたくさんの埴輪によって儀式の様子が再現されています。



埴輪祭祀場



はにわがいっぱい



はにわに乗ってみたよ



当時は天皇のことを
大王って
呼んでたんだって



誰のお墓？

さて、この今城塚古墳には一体誰が埋葬されていたのでしょうか。歴史研究家の中では531年に没した第26代継体天皇の眞の陵墓ではないかと考えられています。宮内庁では継体天皇陵は隣の茨木市にある太田茶臼山古墳であると治定して管理していますが、太田茶臼山古墳の築造は発掘された埴輪などから5世紀半ばとされているのに対し、継体天皇が崩御したのは6世紀前半の531年であり半世紀ものズレが出てきます。このことから継体天皇の本当の墓であることが定説となっていますが、宮内庁が治定して管理していないために自由に立ち入りができるしまう古墳、それが今城塚古墳なのです。

街のシンボルの存在

平成9(1997)年から10年間の発掘調査を終えた後は、埴輪祭祀場を再現するなど古墳周辺が公園として整備され、隣接する今城塚古代歴史館とともに「いましろ大王の杜(もり)」として平成23(2011)年4月にオープンしました。公園内は前述のとおり自由に立ち入りでき、ピクニックを楽しむこともできます。今城塚古代歴史館では、今城塚古墳の歴史をジオラマ模型や映像によって解説しており、三島古墳群の他の古墳についても触れられ、大阪薬科大学の裏手の阿武山にある阿武山古墳についての解説もあります。館内には専属のガイドさんもうらっしゃるので、今城塚古墳の歴史について「へ～そうなんだ!」といった興味深いお話をたくさん聞くことができます。

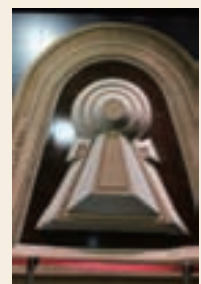
また、年間を通して様々なイベントが開催され、楽しみながら学べる街のシンボルの存在となっています。



今城塚古代歴史館



館内には様々な形の埴輪の展示がある



後円部の3段目に横穴式石室が構築されたといわれる



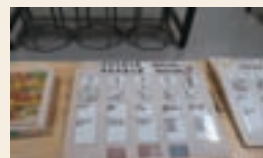
後円部の発掘調査で阿蘇ピンク石をはじめ、3種類の石棺の破片が見つかった



棺の中に安置された大王を再現

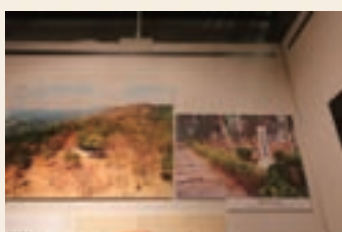


再現された石棺



館内では勾玉作りも体験できます

阿武山古墳に関する展示コーナー



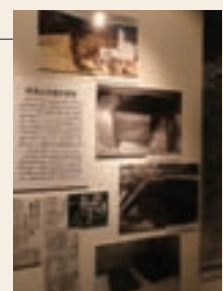
阿武山古墳の風景



棺の中から見つかった遺骸



このような石室も発見されたが、そのまま埋め戻された



昭和9年に未盗掘状態で発見された様子

阿武山古墳は、昭和9(1934)年に京都大学の地震観測施設を建設する際に偶然発見され、その被葬者は藤原鎌足だという説が有力です。墓の構造や副葬品などからも相応しいとされる他、鎌倉時代初期の「多武峯略記」に「摂津国嶋下郡阿威山」が墓所であるという記載があるからとされます。※阿威山は安部山を経て阿武山に変転された

なお、阿武山古墳は昭和9(1934)年の調査後、謎を秘めたまま埋め戻され、現在に至ります。阿武山古墳を訪れると盛土があるわけでもなく、溝を丸く巡らせたエリアを墓域としていて、これが古墳?と誤ってしまいますが、その土中には貴人が静かな眠りについているのです。



墓域の正面には「墓室」の表示があり、花や飲み物、菓子などが供えられている

今城塚古墳のあれこれこぼれ話

①発掘調査によって、出土した石棺の破片は3種類ありました。熊本県宇土産の阿蘇ピンク石、大阪・奈良をまたぐ二上山白石、兵庫県高砂産の竜山石です。古墳時代に熊本から重い石を運ぶ技術があったとはビックリですが、もっとビックリする話を教えていただきました。今城塚古墳から西におよそ800mの高槻市氷室町にある観音寺跡で偶然ピンク石が発見されたのです。長らく廃寺となっていた観音寺を解体し荒れていた境内を整備した際にピンク石が露出したそうです。以前はこのピンク石を付近の水路の石橋として使用していたようですが、石橋を渡る人々がたびたび滑ってケガをするので、古墳から運んで来た祟りではないかと恐れられ、昭和30年代に観音寺跡に運んで祀ったとのこと。その大きさから今城塚古墳の石棺の一部である可能性が高いようです。その後、このピンク石は今城塚古代歴史館に展示されています。

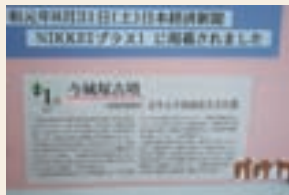


今城塚古代歴史館に展示されているピンク石
長さ110cm、幅66cm、厚さ25cm



ピンク石の上で記念撮影
(ちゃんと許可を取りました)

②昨夏にNIKKEIプラスワン(日本経済新聞の土曜日の朝刊別刷り)が実施した何でもランキング「ロマンの興奮!古墳巡り」では、全国に15万基ほどある古墳の中から、今城塚古墳がダントツで1位を獲得しました。ちなみに、世界遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群は6位でした。全国ナンバーワンとはすばらしいですね。



館内に展示された1位獲得を伝える記事

今城塚古墳への行き方

JR摂津富田駅から高槻市営バスを利用します。駅前のバス停「JR富田駅」1番のりばから「奈佐原」行きバスに乗り、「今城塚古墳前」バス停で下車してすぐです。バス乗車時間は10分弱です。



大学からだと歩いて
30分はかかりそうだなあ。
バスを利用すると「氷室」バス停で
下りて歩いて3分ほどだよ。



「今城塚古墳前」
バス停下車すぐ



今城塚古墳と今城塚古代歴史館を総称して
「いましろ大王の杜」と呼びます

高槻市立 今城塚古代歴史館

【開館時間】10:00~17:00(入館は16:30まで)

【休館日】毎週月曜・祝日の翌日/年末年始(12月28日~1月3日)

【入館料】無料(特別展は別途、観覧料が必要になる場合があります)

【所在地】〒569-1136 高槻市郡家新町48番8号

TEL:072-682-0820 FAX:072-682-0930

インターネット歴史館●http://www.city.takatsuki.osaka.jp/rekishi_kanko/rekishi/rekishikan/



高槻市ホームページより

■ 本学の社会貢献活動 —市民講座委員会からの実施報告—

実施報告

第48回市民講座を、以下の通り開催しました。

開催日	2019年9月14日(土)13:00~15:50
テーマ	目を大切に！子どもから大人まで—身近な眼の病気とお薬について—
演題・講師	(1)「全身疾患と眼～目は体の鏡です～」 高槻赤十字病院 眼科部長 植木 麻理 先生 (2)「目薬を正しく使って健やかな瞳に」 参天製薬株式会社 研究開発本部 製品研究統括部 分析・合成化学グループ グループマネージャー 池井 辰夫 先生
会場	大阪薬科大学 C105講義室



開催案内

第49回市民講座を、以下の通り開催します。

開催日	2020年5月30日(土)13:00~15:50
テーマ	アレルギーの予防と対策～温故知新で楽しく学ぶ～
演題・講師	(1)演題未定 大阪生薬協会 顧問 神田 博史 先生 (2)演題未定 関西医科大学総合医療センター 皮膚科 教授 清原 隆宏 先生
会場	大阪薬科大学 C105講義室

■ 防災訓練の実施について

2019年10月18日(金)に高槻市北消防署立会の下、防災訓練を実施しました。

12時07分にB棟2階循環病態治療学研究室第一研究室より地震に伴う火災が発生したとの想定で開始され、学生及び教職員参加による消火・通報連絡・避難誘導・警備・救護の各訓練を実施しました。

避難終了後は、自衛消防隊長及び防火・防災管理者より総評があり、その後高槻市北消防署員より講評をいただきました。最後に消火器等使用の実演を行い、学生及び教職員が積極的に参加しました。

■ 新任挨拶

この度、2019年10月1日付で教務課へ配属となりました榎谷大貴と申します。

2016年4月1日付で大阪医科大学学務部大学院課へ入職し、これまで主に大学院医学研究科の学位申請業務に携わっておりました。法人合併を果たし、学校法人大阪医科薬科大学が誕生した記念すべき日に入職できたことを嬉しく思っております。2021年4月の大学統合に向けて、法人のビジョンでもある本邦有数の医療系総合大学への発展を目指し、学生や教員の皆様により良く感じていただけるよう、サポートさせていただくべく、誠心誠意努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



■ 人事

退職(2019年7月31日付)

経理課 向原 かおる

退職(2019年8月31日付)

教務課 阿部 陽泰

退職(2019年9月30日付)

図書・情報課 高橋 友裕

採用(2019年9月1日付)

特任研究員 石崎 裕馬

採用(2019年10月1日付)

特任研究員 前川 明子

大阪医科大学との人事交流(2019年10月1日付)

大阪医科大学学務部大学院課から
大阪薬科大学教務課へ異動 榎谷 大貴

招へい教授(2019年9月1日付) 赤池 昭紀

招へい教授(2019年11月1日付) 芹川 忠夫

客員研究員(2019年7月1日付) 森 龍彦

客員研究員(2019年8月1日付) 村上 能庸

客員研究員(2019年9月1日付) 赤池 昭紀

客員研究員(2019年11月1日付) 芹川 忠夫
森本 茂文

客員研究員(2019年12月1日付) 裏出 良博

■施設課だより

今年度は8月にA棟1・2階、クラブハウス、弓道場、駐輪場、立体駐車場の照明をLEDに改修する工事を行いました。また、体育館の男女トイレの全面改修工事を行い、全ブースにウォシュレットを設置し、手洗いは自動水栓に改修しました。これによりトイレが以前よりも明るくきれいになり、使いやすさも向上しました。今後も施設課では学生が安心して、快適に施設を利用できるよう設備の維持、向上に努めていきます。



体育館男子トイレ風景



体育館女子トイレ手洗い場風景



クラブハウスLED照明



フロムLibrary

■マイブラリーを利用しよう！

皆さんはマイブラリー機能をご存知ですか？

図書館をよく利用する学生は、ブラウジングコーナーに設置しているサイネージのインフォメーション等で目にしていただいているかと思いますが、とても便利な機能なので、是非活用してください。



マイブラリー機能は自分だけの図書館



マイブラリーって？

自身のパソコン、スマートフォン、タブレット等で貸出状況の確認や図書の購入希望、他大学資料の取り寄せ等、図書館カウンターに足を運ばなくてもweb上で行える便利な機能です。

何ができるの？

マイブラリーの主な機能

- 図書館からのお知らせ
- 図書館の資料検索
- 現在の利用状況の確認
- 今までに借りた資料の履歴
- 学外への文献複写の申込み、図書の貸借の申込み(有料)
- 購入希望資料(図書館備付)の申込み



まずは
ログイン！

どうしたら
使えるの？



さあ、使ってみよう！



左のQRコードを読み込むとログイン画面に飛びます。
本学図書館のホームページからでもログインできます。
※ポータルサイトにログインする際のIDとパスワードが必要です。

■週刊誌リサイクル始めました！

2019年10月より、図書館での保管期間を過ぎた廃棄予定の週刊誌(下記6誌を予定)をご希望の方にお持ち帰りいただく「週刊誌リサイクル」を毎月開催していますので、ご利用ください。

- AERA
- 週刊朝日
- 週刊金曜日
- 週刊ダイヤモンド
- 週刊文春
- ニューズウィーク

毎月第1水曜日から
1週間、図書・情報課事務室前
で開催するよ！



こちら広報室

たびたびこんな風な問い合わせをいただきます。

「だいやくんグッズはありますか？」

残念ながら、だいやくんグッズは販売していません。

「お母さんが学報を見て、

だいやくんのぬいぐるみが欲しいって言っています」

そういった要望の声も何度かいただき、大変うれしく思いましたが、

2021年4月の大阪医科大学との大学統合まであと1年あまり。

だいやくんをメジャーな存在にしてあげるには時間が足りませんが、

大学統合までは大阪薬科大学の広報ツールとして精一杯活躍してもらう予定です。

兎にも角にも応援していただければ幸いです。

大学統合後の
だいやくんは任意引退？
自由契約？



編集 後記

大阪薬科大学報も2021年4月に予定している大阪医科大学との大学統合までは、今号を入れて残すところあと3号となってしまいました。大阪薬科大学報としては第82号をもって終了になってしまうわけです。

何かが終わるということは、次の何かが始まるというこ

とです。始まりには不安も付きものですが、未来を憂うよりは期待の気持ちを大きく膨らませて次の何かを受け入れようと考えています。

2020年度に発行予定の第81号、82号で「こんなことを取り上げてほしい」等のご要望がありましたら、是非お寄せください。

図書・情報課長(広報委員) 三角 智津



ご意見・ご要望等連絡先メールアドレス

✉ kouhou@gly.oups.ac.jp メールタイトルに「学報」と明記してください。

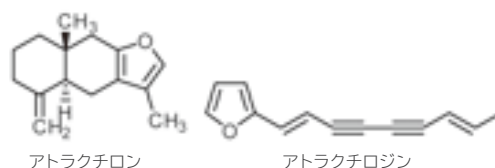


オケラ (キク科)

Atractylodes japonica Koidzumi ex Kitamura

薬用植物園長 教授 谷口 雅彦

薬用植物園 技術職員 忍穂 陽介



た。ビャクジュツとソウジュツを区別して用いられるのは6世紀以降である。しかし、一部の医療用漢方製剤（五苓散、補中益気湯など）では、製造するメーカーにより朮として用いる生薬が異なっている。なお、日本薬局方ではビャクジュツの確認試験に、アトラクチロンのTLCによる確認に加え、ソウジュツの特異成分であるアトラクチロジンが検出されないことが純度試験に規定されている。

日本では古くから正月に飲むお屠蘇（屠蘇散）にも配合される。また、京都では梅雨の頃、倉庫の湿気払い、衣服や和本のカビ防止のためにオケラを燻べて用いられた。八坂神社の神事の白朮（をけら）祭では、一年の無病息災を願い、朮（オケラの根茎）を焚いた火で元日に雑煮を炊いて食べる習慣が「をけら詣り」として今も残っている。

「山でうまいものはオケラとトトキ（ツリガネニンジン）」といわれるように、新芽は山菜の中でも珍味ともいわれる。野趣を帯びた清楚な花は茶花として珍重され、薬用だけでなく古くから人々の生活と深い関わりを持つ貴重な植物である。しかし、最近では山林の管理放棄などにより数を減らしている。



ビャクジュツ

ソウジュツ

参考

薬草カラー図鑑 主婦の友社
原色日本薬用植物図鑑 保育社
生薬単 丸善雄松堂

本州、四国、九州、朝鮮半島、中国東北部などに分布する多年草。茎は直立して40～50cm、葉は卵円形で単葉あるいは3～5に羽裂し、葉縁に針のような刺がある。秋には枝の先に白色または淡紅色の頭花をつけ、総苞の下に魚骨状の苞葉がある。最近まで、雌雄異株とされていたが、両性株と雌株であることが判明している。結実するには両方の株が必要である。

根茎は独特な強い芳香がある生薬ビャクジュツ（白朮）となり、水分代謝の調節、特に消化器系の水分異常の改善作用により利尿異常、浮腫、食慾不振等の症状を改善させる。二朮湯、五苓散、防風通聖散などの漢方処方に配合される。

含有成分は、精油を約1.5%含み、セスキテルペノイドのアトラクチロンがその主成分である。他の成分としては、セスキテルペノイドのアトラクチノライド、ポリアセチレンのジアセチルアトラクチロジオールなどを含有する。

類似生薬としては、ソウジュツ〔蒼朮：ホソバオケラ *Atractylodes lancea* の根茎（主要成分：ポリアセチレンのアトラクチロジン、セスキテルペノイドのヒネソール、β-オイデスモール）〕があるが、『神農本草経』ではどちらも朮として上品に収載されている。

■主な行事予定

2019年度後期行事予定					
2月	22日(土)・23日(日)	第105回薬剤師国家試験			
3月	7日(土)	2019年度学部および大学院学位記授与式 ※前号でお知らせした日程から変更になっています。			
	22日(日)	オープンキャンパス			
2020年度前期行事予定					
4月	2日(木)	2020年度入学式	6月	6日(土)	校友会球技大会
	3日(金)	新入生学力テスト	7月	8日(水)	前期実習終了(2～4年次生)
	6日(月)	新入生ガイダンス		9日(木)	前期実習終了(1年次生)
	8日(水)	前期授業開始(1～6年次生)		15日(水)	前期授業終了
	14日(火)	前期実習開始(1～4年次生)		20日(月)～27日(月)	前期定期試験(6年次生)
	16日(木)・17日(金)	新入生学外合宿(終日全学休講)		20日(月)～31日(金)	前期定期試験(1～4年次生)
5月	8日(金)	新入生歓迎会(五月祭)(午後臨時休講)			
	9日(土)	創立記念日(休業)			

大阪薬科大学公式Twitterを開始しました！

大阪薬科大学では、Twitter(ツイッター)を使用した情報発信を開始しました。Twitterをご利用の方は、ぜひ「フォロー」をお願いいたします。

大阪薬科大学公式Twitter (アカウント名:@OUPS_PR)